

2013年11月15日

各関係大学長
各関係学部長 殿

獨協大学外国語学部長
黒田 多美子

ドイツ語学科非常勤講師の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。さて、このたび獨協大学外国語学部ドイツ語学科では、下記の要領にて、非常勤講師の公募を行うことになりました。つきましては、貴学・貴機関のお心当たりの方にご周知いただければ幸いに存じます。

記

【職位】 非常勤講師

【採用人数】 若干名

【担当科目】 ネイティブ教員との連携による「総合ドイツ語」など

【出講曜日】 月曜日、金曜日の午後を最優先に週1日（水曜日・土曜日を除く）
*応募の際、出講可能な曜日・時間帯をすべてお知らせください。

【着任予定日】 2014年4月1日

【任用期間】 2015年3月31日まで（年度末に更新可）

【応募資格】

- ・国籍は問いませんが、日本語で授業ができる方
- ・大学院修士（博士前期）課程修了以上の学歴を有する方

【応募手続き】

＜提出書類＞

1. カバーレター（e-mail アドレス、電話番号、出講可能曜日・時間帯を記載）
2. 履歴書
*写真貼付。期間の長短にかかわらず、ドイツ語圏滞在歴を明記してください。
*本学指定の様式にご記入ください。 http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html からダウンロードできます。
*教歴がある場合、職歴には大学名（例；獨協大学外国語学部）だけではなく科目名（例；獨協大学外国語学部総合ドイツ語）も記載して下さい。
3. 研究業績書
*本学指定の様式にご記入ください。 http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html からダウンロードできます。
4. 主要業績の抜刷りまたはコピー（3点まで）

＜提出期限＞

2013年12月11日（水）必着

＜宛先＞

340-0042 草加市学園町1-1 獨協大学外国語学部ドイツ語学科 学科長 金井 満

*封筒に「ドイツ語学科非常勤教員応募書類」と朱書してください。応募書類は原則として返却いたしません。返却ご希望の方は、切手を貼った返信用封筒を同封してください。

【選考方法】

書類選考後、2014年1月11日（土）に面接を実施します。面接にお出でいただく方には、別途詳細をご連絡します。交通費は支給しません。

【選考結果の通知】

選考手続き終了次第、ご本人に通知します。なお、応募者のプライバシーは厳守し、提出された書類は選考以外の目的には使用しません。

【問い合わせ先】

外国語学部ドイツ語学科長

金井 満（ドイツ語学科教授） e-mail: miekanai(a)dokkyo.ac.jp [(a)は@に変えて送信してください。]

【備考】

本学ホームページの「教職員採用情報」もご覧ください。 http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html

以上

関係各大学(学部)長

殿

関係各機関の長

鹿児島大学教育学部長

武 限 晃

(公印省略)

教員の再公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成25年8月20日付け鹿大教総第541号で依頼しました教員の公募について、下記要領により再公募することになりました。

ついては、貴学(機関)関係者にご周知いただきますようよろしくお願いいたします。

敬具

記

1. 職名・人員 講師または准教授 1名
2. 所 属 国語教育講座
3. 担当分野 国語科教育
4. 担当科目 国語科教育Ⅰ、児童文学講読、近代文学講読Ⅲ、国語B(小学校教科専門科目)、教職実践演習、卒業論文研究法、共通教育科目、大学院(修士課程)の国語科教育関係の科目等
5. 応募資格 (1) 大学院修士課程修了またはこれと同等以上の研究業績のある者
(2) 大学院教育学研究科修士課程の授業も担当できる者
(近い将来担当できる者も含む)
6. 採用予定日 平成26年4月1日
7. 応募期限 平成25年12月13日(金)(必着)
8. 提出書類 (1) 履歴書(所定の様式に記入のこと)
(2) 業績目録(所定の様式に記入のこと)
(3) 論文・著書等(別刷、写しも可。主要3点を明示すること)
(4) 今後の研究計画および教育方針(各1500字程度)
(5) 教育歴がある場合にはシラバスの写し
※(1)(2)の様式は、以下URLからダウンロードください。
<http://www.kagoshima-u.ac.jp/about/saiyou.html>
9. 書類提出先 〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目20-6
鹿児島大学教育学部長 武限晃 宛
※必ず書留郵便とし、「国語教育講座国語科教育 教員応募書類」と朱書きすること。
10. 問合せ先 国語教育講座 亀井森
Tel 099-285-7836 E-mail: turtle@edu.kagoshima-u.ac.jp
Tel & Fax 099-285-7860(文系事務室)
11. 選考方法 鹿児島大学教育学部教員選考規則による。最終選考に残った者に、本学において面接を行う予定である(旅費は本人負担)。なお、結果は決定次第通知する。
12. 備 考 ・本学は、男女共同参画社会基本法 の精神に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎いたします。
なお、支援内容の詳細(支援員制度、相談体制等)については、以下のURLをご覧ください。
(鹿児島大学男女共同参画推進センター <http://atsuhime.kuas.kagoshima-u.ac.jp/>)
・応募においてご提供いただいた個人情報 は、本学の規程に従って適切に管理し、採用者の選考及び採用後の人事等の手続き以外の目的には使用しません。 以上

関係機関の長 殿

新居浜工業高等専門学校長

鈴木 幸一

(公印省略)

教員の公募について (依頼)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本校では、下記の要領で教員を公募することになりました。

つきましては、貴職関係者へご周知くださいますとともに、適任者のご推薦をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員 准教授又は講師 1名
2. 所 属 一般教養科
3. 専門分野 英語教育、英米文学、言語教育
4. 担当予定科目 本科科目(英語、技術英語、実用英語、総合英語など)及び専攻科科目(英語演習書購読、科学英語表現など)
5. 応募資格 以下の条件をすべて満たす方
 - (1) 女性に限る(男女雇用機会均等法第8条に基づき、女性教員の割合が相当程度少ない状況を改善するための措置として女性に限定した採用を行うもの)
 - (2) 修士以上の学位を有する方、又はこれと同等の研究業績を有する方
(平成26年3月末までに学位取得が見込まれる方を含む。)
 - (3) 高等専門学校の教育、研究、学生指導、寮生指導に強い熱意があり、指導力を持って対処できる方
 - (4) 教育経験があることが望ましい。
 - (5) 共同研究、公開講座、生涯学習など地域貢献に意欲のある方※国籍は問いませんが、担任、会議などの職務を遂行するに足る日本語運用能力を有すること。
6. 採用予定日 平成26年4月1日
7. 提出書類
 - (1) 履歴書(市販用紙に本人自筆、写真貼付、e-mailアドレスを含む連絡先を記載)
 - (2) 研究業績一覧(著書、論文、口頭発表等)
 - (3) 主たる著書・論文の別刷り5件以内(コピー可)
 - (4) 教育経験(大学・短大・高専・高校等)の具体的な内容(1,000字程度)
(該当者のみ)
 - (5) 高専の教育・学生指導に関する抱負(1,000字程度)
 - (6) これまでの主な研究歴及び今後の研究に関する抱負(1,000字程度)
 - (7) 推薦書1通(自薦の場合は照会可能者2名の氏名と連絡先)
8. 応募期限 平成25年12月16日(月)17:00 必着
9. 選考方法 第一次選考:書類審査、第二次選考:面接(1月下旬予定)
10. 応募書類提出先 〒792-8580 愛媛県新居浜市八雲町7番1号
新居浜工業高等専門学校 総務課人事係
※郵送の場合は、「簡易書留」とし、封筒に「一般教養科教員応募書類在中」と朱書きすること。応募書類は原則としてお返ししません。
11. 問い合わせ先 新居浜工業高等専門学校 一般教養科主任 安藤進一
tel: 0897-37-7825 e-mail: andoh@gen.niihama-nct.ac.jp
12. その他 本件については本校のホームページでもご覧になれます。
<http://www.niihama-nct.ac.jp>

応募者の個人情報、本教員を採用する目的のために利用するものであり、第三者に提供又は公表することはありません。

第二次選考(面接)に要する旅費等の経費は応募者本人の負担となります。

平成25年11月25日

関係各位

広島大学大学院教育学研究科長

宮谷 真人 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所 属 広島大学大学院教育学研究科 日本語教育学講座
2. 職 名 ・ 人 員 教授 1名
3. 採用予定年月日 平成26年4月1日
4. 専 門 分 野 日本語学
5. 担 当 科 目 大学院及び学部における日本語学の講義、演習等
(日本語表現法特講, 日本語の表現と論理, 日本語文字・表記研究等)
6. 応 募 資 格 次の要件をすべて満たすもの
 - (1) 博士の学位 (外国において授与されたこれに相当する学位を含む) を有すること
 - (2) 現代日本語 (特に日本語表現法) に関する研究業績を有すること
 - (3) 大学院及び学部での研究指導の経験を有すること
 - (4) 日本語教員養成の経験を有すること
 - (5) 日本語教育の経験を有すること
7. 応 募 書 類
 - (1) 履歴書 (市販の用紙を使用, 写真貼付)
 - (2) 研究業績一覧: 年代の古い順に記載し, 審査付き業績には下線を付すこと (添付の書式を参照)
 - (3) 主要な研究業績5点の別刷又はコピー (そのうち3点は最近5年以内のものを含む)
 - (4) 教育上の主要な業績
 - (5) 社会貢献に関わる主要な業績
 - (6) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況

8. 応募期限 平成26年1月6日(月)(必着)

9. 応募書類送付先 〒739-8524 東広島市鏡山1丁目1番1号
広島大学大学院教育学研究科長 宮谷真人
※封筒の表に「日本語教育学講座教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付してください。

10. 選考方法 (1) 書類審査
(2) 必要に応じて面接を行うことがあります。ただし、旅費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。
(3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

11. 退職手当 国、特定独立行政法人、地方公共団体または国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取り扱いとは異なりますのでご注意ください。なお、他の国立大学法人または独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り、従来どおり通算されます。

12. その他 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考および採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続きに利用するものであり、この目的以外での利用または提供することはありません。
なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。

13. 問い合わせ先 広島大学大学院教育学研究科 日本語教育学講座主任 畑佐由紀子
TEL 082-424-6867 FAX 082-424-5245
E-mail : yhatasa@hiroshima-u.ac.jp

研究業績一覧フォーマット

著書，学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称， 巻，号，掲載ページ	発行又は発表 の年月
次の[]の区分に従って記載する。 数字は半角，年月は 平成20年1月 のように記載する。 [著書] 1. 発行年の古い順から番号をつけて記載する。 2. 共著の場合，著書・学術論文等の名称欄に編(著)者，分担者全員の名前をあげるとともに，分担執筆した章あるいは節等の名称及びページを明記する。 例 1. 日本語教育における〇〇〇〇 △△△△編 第〇章△節「児童の〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」 (pp. 〇〇-〇〇)	共著	〇〇〇社	平成〇年〇月
[学術論文] 1. 発行年の古い順から番号をつけて記載する。 2. 共著の場合，学術論文等の名称欄に分担者全員の名前を記載するとともに，発行所等の欄に掲載ページを明記する。 3. レフリー付き学術論文には，番号に下線をつける。 例 1. 子どもの〇〇〇における△△△△ 2. 日本語における〇〇〇〇 (〇〇〇〇，△△△△，□□□□□) [事典・辞典] 担当した項目とページを明記する。 例 1. 〇〇〇〇の基礎知識 (「〇〇〇」，「△△△△」を分担執筆，pp. 〇〇-〇〇を担当。)	単著 共著 共著	〇〇〇会誌 第〇巻，第〇号， pp. 〇〇-〇〇 〇〇〇会誌 第〇巻，第〇号， pp. 〇〇-〇〇 〇〇図書	平成〇年〇月 平成〇年〇月 平成〇年〇月

[作品・発表] [翻訳] [報告書・雑誌等] [所属学会] - 所属学会名，所属開始年月～，役職， 委員についても記載すること。 [社会における活動等] 本人の専攻，研究分野等に関連して， 専門的知見を生かして社会に貢献する内 容をもったものを記載すること。			
--	--	--	--

岩大教第 12 号
平成25年11月25日

各関係大学長
各関係学部長 殿
各関係機関の長

岩手大学教育学部長
新 妻 二 男
(公印省略)

教員公募について (依頼)

このたび、本学部では下記の要領により教員を公募します。
つきましては、この旨を関係者に広くお知らせいただけますよう、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 職 名 特命研究科教授又は特命研究科准教授 (1年任期)
2. 採用人数 1名
3. 専門分野 美術史・美術理論
4. 担当授業科目
[大学院] 美術史学特論, 美術史学特別演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
[学部開講科目] 芸術学入門, 芸術学Ⅰ・Ⅱ, 美術解剖学のうち数科目を担当
5. 応募資格
 - (1) 大学院博士課程を修了した者, 又はこれと同等以上の研究業績を有する者。
 - (2) 大学院 (修士課程) において, 講義, 演習および修了研究・修士論文の指導を担当できる者。
 - (3) 教育研究機関等での勤務経験を有する者。
 - (4) 採用予定日現在 (平成26年4月1日) において70歳未満の者。
 - (5) 採用後は, 盛岡市またはその近郊に居住できる者が望ましい。
6. 採用予定日 平成26年4月1日
7. 提出書類
 - (1) 教員の個人調書 (本学の書式による。写真貼付。A4版用紙, パソコン・ワープロ使用。)
 - (2) 教育研究等業績書 (本学の書式による。著書, 学術論文, 作品等に分けて年代順に記載。教育活動, 地域・社会・国際交流貢献活動, 学内活動があればその活動歴も記載。A4版用紙, パソコン・ワープロ使用。)
 - (3) 研究業績のうち主要著書・論文合わせて5編 (コピーでも可)。ただし, 必要に応じて, 追加して著書・論文・作品ファイル等の提出を求める場合があります。
 - (4) 本学採用後の教育・研究に対する抱負 (1000字以内。フルタイム勤務希望か短時間勤務 (週時間あたり18時間以上) 希望かを明記のこと。)

※本学所定の教員個人調書・教育研究等業績書の書式は、本学部ホームページからダウンロードしてください。(Word・一太郎書類) [岩手大学教育学部] → [学部紹介：学部運営情報] (<http://www.edu.iwate-u.ac.jp/>)

8. 応募締切 平成26年1月10日(金) 必着

9. 提出先 〒020-8550 岩手県盛岡市上田3丁目18番33号 岩手大学教育学部長 宛
※封筒に「美術教育科教員応募書類在中」と朱書きし、書留便で送付すること(簡易書留も可)。

10. 照会先 岩手大学教育学部 美術教育科 田中隆充
E-mail: taktak@iwate-u.ac.jp
あるいは、教育学部 学部運営グループ
Tel: 019-621-6504 Fax: 019-621-6600 E-mail: edujim@iwate-u.ac.jp

11. その他

(1) 待遇:

- ・給与 : 〈フルタイム〉特命研究科教授 : 月額319,700円
特命研究科准教授: 月額297,400円
〈短時間勤務〉上記月額に週当たりの勤務時間数を乗じて得た額を38.75で除した額(百円未満切り捨て)
 - ・諸手当 : 通勤手当あり。退職手当なし。住宅手当なし。
 - ・職員宿舎: フルタイム勤務で宿舎に空きがあれば入居可。
 - ・社会保険: 〈フルタイム〉国家公務員共済組合に加入。
〈短時間勤務〉社会保険(厚生年金・健康保険)に加入(週30時間以上の場合)
 - ・個人研究費: あり。
- (2) 確実に連絡がとれるように、携帯電話番号、電子メールアドレス等があれば「教員の個人調書」に記入して下さい。
- (3) 書類選考後の候補者には面接を行いますが、その際の旅費等は候補者の負担となりますので、ご承知おき下さい。
- (4) 提出していただいた書類・業績・資料等は審査終了後に返却いたします。
- (5) 応募書類に含まれる個人情報は、採用者の選考および採用後の必要手続きに使用するものであり、他の目的では使用しません。
- (6) 岩手大学は男女共同参画を推進しています。男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、教育・研究・社会貢献等の業績および人物の評価において、同等と認められる場合には女性を採用します。

(印章省略)

平成25年11月21日

関係大学(学部)長
関係大学院研究科長 殿
関係機関長

愛媛大学法文学部長
宮崎幹郎

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記要領により表現文化論担当教員を公募することになりました。つきましては、貴学(貴機関)関係者に御周知いただくとともに、適任者の御推薦についてよろしくお取り計らい下さいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 所属学科・講座 人文学科・人文学講座

2. 担当授業科目

(1) 表現文化論概論・特講・演習等

(2) 共通教育科目、大学院科目等

*共通教育科目については、初修外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、フィリピン語)の担当が可能であることが望ましい。

3. 採用職名(人員) 准教授または講師(1名)

*人文学科では、准教授の任用に際して任期制をとっていませんが、講師の任用に関してはテニユア・トラック制度を導入しています。

愛媛大学では、若手教員の能力を積極的に開発し、教育者・研究者としての自立を促進することを目標として、平成25年7月から「テニユア・トラック制度」を導入しました。

具体的には、新規採用された文系の講師、助教の職については、5年の任期を付し、任期中の最初の3年間で合計100時間の能力開発プログラムの受講を義務化するとともに、任期中の最初の3年間に財政的支援(研究費の配分等)を行います。

テニユア資格(終身雇用)の審査については期間中の2年6月を経過した日から2年9月を経過する日までの3月間の期間内において中間審査を、4年4月を経過した日から4年7月を経過する日までの3月間の期間内において最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニユア職に移行させます。不合格となった場合は、5年の任期満了後の任期更新はありません。

4. 応募資格

(1) 芸術諸学又は表象文化論、具体的には図像・映像・空間・身体などの表現に関する分野を主たる専門領域として教育研究業績を有する者

(2) 博士の学位を有する者又はそれと同等の研究業績があると認められる者

5. 採用予定日 平成26年10月1日

6. 応募期限 平成26年1月31日(金) 必着

7. 選考方法

- (1) 第1次 書類審査
- (2) 第2次 面接及び模擬授業

8. 提出書類

- (1) 履歴書(写真貼付, 学歴は高等学校卒業以降, 電子メールアドレスを記入のこと。)
用紙は市販のものでも可。
- (2) 研究業績一覧(著書, 論文, 学会発表, 研究費獲得状況, 地域貢献一覧等に分類し, 論文については査読付きのものとその他に分類すること。)
- (3) 主要著書・論文等(掲載予定可) 5編の別刷り又はコピーとそれぞれに400字程度の要旨を付けること。
- (4) 応募理由及び研究・教育・社会貢献の抱負(これまで携わってきた研究, 教育, 社会貢献, その他の職務内容および今後の研究計画を含む。A4判用紙を用い, 2000字程度。)
- (5) 提出書類を返却希望の場合はその旨を記し, 返送先を明記し必要な切手を貼付した封筒を同封すること。なお, 提出書類は, 選考が終了するまで返却できないので, ご了承下さい。

9. 書類送付先

〒790-8577 松山市文京町3番 愛媛大学法文学部長あて

(封筒の表に「表現文化論担当教員応募書類」と朱書きし, 必ず郵便小包(書留)で送付すること。)

10. 照会先

〒790-8577 松山市文京町3番

愛媛大学法文学部人文学科

人事委員会委員長 竹川郁雄

電話 089 (927) 9297

e-mail : takekawa.ikuo.mg@ehime-u.ac.jp

11. その他

選考の過程で, 業績の追加提出をお願いすることがあります。また, 選考に当たり面接及び模擬授業実施をお願いしますが, 旅費, 宿泊費等は支給いたしませんので, ご了承下さい。

選考に際しては男女共同参画社会基本法の趣旨にも配慮します。

12. 個人情報について

応募書類に記載された個人情報は, 選考及び採用以外の目的には使用しません。なお, 最終の選考結果をホームページで公表する際は, 「採用候補者の氏名」について公表させていただきますので, あらかじめご了承下さい。

以上

島大法文第1-21号
平成25年11月15日

関係大学(学部・研究科)長
関 係 機 関 長 殿

島根大学法文学部長
武田 信明
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、本学部では、下記の要領で教員(1名)を公募することになりました。つきましては、ご多忙のところまことに恐れ入りますが、関係者ならびに関係諸機関にご周知くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 所 属 島根大学法文学部言語文化学科
2. 職名及び人員 准教授または講師 1名
3. 勤務形態および任期 常勤 任期なし
4. 専門領域 アメリカ文学
5. 担当科目 アメリカ文学・文化に関わる専門科目及び教養科目
大学院修士課程の授業を担当できることが望ましい。
6. 応募資格 (1) 大学院修士課程修了またはそれと同等以上の学識を有し、教育上の能力を有する方。
(2) 研究論文を公刊している方。(未公刊原稿の場合は、確実な掲載予定証明書の添付があれば可。)
(3) 島根大学憲章 (<http://www.shimane-u.ac.jp/introduction/policy/mission/>)
および法文学部の理念・目標
(http://www.hobun.shimane-u.ac.jp/gakubu_syoutkai/) に理解を示す方。
(4) 外国籍の場合は、大学の業務遂行に支障がない程度の日本語能力を有する方。
(5) 採用後、松江市またはその周辺地区に居住できる方。
(6) 各分野で行われる共同研究に参加可能な方。
7. 着任時期 平成26(2014)年10月1日
8. 提出書類 (1) 履歴書(自筆で署名し、写真を貼付したもの)
(2) 研究業績一覧(公刊されている主要な研究業績3編以内に○印を付すこと)
(3) (2)で印を付した主要な研究業績それぞれについて、日本語で作成した要約(全体でA4版1枚に収まる程度)
(4) 著書・刊行論文等すべての研究業績 各1部(コピー可)
(5) 専門分野の授業に際して、「法文学部の理念・目標をふまえた上でどのような教育を行うか」についての抱負 A4版2枚(2,000字以内)
(6) 「研究の抱負ならびに大学の社会的責任」についての考え
A4版1枚(1,200字以内)
(7) 指導教員その他適切な方の推薦状(可能であれば)
(8) 卒業・修了証明書(大学卒業以降のもの)

※応募の際の提出書類は原則として返却しません。提出書類の返却を希望する場合はその旨記載し、返信用封筒(切手貼り付け済み)を同封してください。
※提出書類に含まれる個人情報、選考および採用以外の目的には使用しません。

9. 応募書類提出先 〒690-8504 松江市西川津町 1060 島根大学法文学部長 武田 信明宛
封筒に「アメリカ文学教員採用人事応募書類在中」と朱書き、簡易書留にしてください。
10. 応募締切日 平成26年 2月21日(金) (17時必着)
11. 選考方法等 第一次審査: 書類選考
第二次審査: 面接および模擬授業(書類選考通過者に、実施日時・内容などをお知らせします。旅費・宿泊費等は自己負担です。)
12. その他 本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しています。

【問い合わせ先】

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060
島根大学法文学部言語文化学科
英米研究室 渡部 知美
E-mail: tomomi-w@soc.shimane-u.ac.jp
TEL: 0852-32-6228